

本日の
プログラム

山川異域、風月同天 — 大連発、私の旅 —

米山奨学生 王 軍童 さん

アフターコロナへ! 社会課題を解決する民泊とは

(株)MASSIVE SAPPORO 代表取締役 川村健治 氏

2030年、日本の人口は今から1500万人減ります。10年足らずで九州1個分です。人の奪い合いが始まっており、大変な10年を迎えます。

民泊を知っていますかとの質問に今は知らない人はいないと思いますが、2014年にこの質問をしたら半分以下の方しか知りませんでした。

今、コロナ禍でインバウンドは消滅し、民泊は苦境になりました。皆さんから心配されておりますが、世間の認識はそういうことなんだと気付きました。ホテルより安いから民泊じゃないんです。と言う話を今日はしていきたいと思えます。

北海道に新たな産業を生み出して北海道を活性化させていくという思いで創業しています。シェアハウスから始め、今は民泊をしています。札幌だけじゃなくて、横浜、別府、色んなエリアで展開しています。札幌のメンバーだけじゃなくて、フィリピンチームとも連携しながら日本全国の民泊施設をマネジメントしています。

事例としてはJR北海道さんと琴似駅の近くにあるJRモバイルインというトレーラーハウス3台を並べた施設も展開しています。災害時には避難用住宅にもできる移動できるものです。山鼻にある民泊無人ホテルは元々温泉が出る銭湯を改装したものです。別荘を持っている方もいらっしやると思いますが、いつも使っているわけではなく民泊施設として収益を上げることも出来ます。温泉地での民泊は、コロナ禍でも好調で調子が良い施設は稼働率7割を超えているものもあります。

民泊無人ホテルは今では幻滅期ですが、将来展望は安定期が必ず到来すると考えています。震災があった2011年を底にずっと伸びてきた業界で7、8年で3倍に成長した業界です。

海外で一番海外旅行をしているのはフランスで8500万人です。日本は3190万人がピークでしたが、世界11位から12位くらいです。日本は島国ですが日本に7時間以内に来れる地域の人口は35億人います。フランスは6億人か7億人しかいません。

日本は今後豊かになるアジアの国々に囲まれています。日本は6000万人の時代が必ず来ると考えています。オリンピックで終わりではなく、始まりです。狸小路でもタイ人が増えてきています。

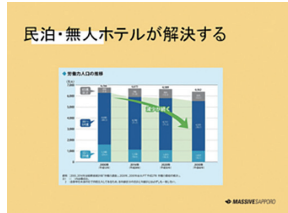
GDPがある一定以上になると急に海外旅行をするようになります。民泊は泊まるだけでそれ自体がアクティビティとなります。

4つの繁閑差に晒されている年、季節、曜日、時間例えば、金曜、土曜の忙しさに比べて月曜はとても暇です。雪まつりシーズンの金曜土曜はいくらでも人が足りません。人口1万人の街には宿泊需要はありますが、ホテルを建てるほどの需要はありません。

179市町村ある中で宿泊施設が機能していない町は結構あると思います。民泊無人ホテルは一部屋でも採算が合います。民泊無人ホテルは4人部屋から6人部屋が多い構成、収益性は不動産投資に比べて1%~4%くらい多い。家賃6万円のものを民泊だと24万円くらいになることもあります。

私たちは北海道初のシェアハウス事業者として誕生し、民泊運用代行や無人ホテルなど数々の革新的な事業に挑戦し続けてきました。

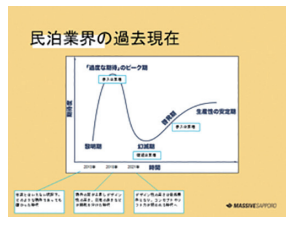
今後北海道にとってさらなる重要性が高まる外国人観光客マーケットに対しても事業展開をし、私たちが理念の追求に対しブレることなくコミットすれば、北海道は世界中の多くの人から愛され必要とされ続けると信じています。



基本情報

- 企業名 (株)MASSIVE SAPPORO
- 設立 2015年1月19日
- 資本金 5540万円(出資比率)
- 株主構成 川村健治 他4名(個人出資比率 40%)
- 従業員数 23名 (札幌本社)
- 事業内容 民泊・無人ホテル開発及び運営 不動産売買仲介
- 所属 EOT(Tokyo chapter)

① 北海道道庁・空路トレーラーハウス型無人ホテル JR mobile inn Sapporo Kotani



■本日のロータリーソング
奉仕の理想

2021~2022年度 国際ロータリーのテーマ
「奉仕しようみんなの人生を豊かにするために」
国際ロータリー会長：シェカール・メータ